



学びに向かう力を発揮するために② -学びの本質を問う-

子どもの学びのメカニズム

今年度の幼児教育から小学校教育への接続講座は「学びに向かう力を発揮するために」というねらいのもと全5回実施します。

第2回は、「学びの本質」について改めて問い直し、考え、自身の実践に生かす力をつける講座です。講師の上智大学教授である奈須正裕先生は、新学習指導要領に関わる数々の委員を務めていらっしゃいます。前半は、「子どもはもともと学ぶ力・新しい価値を生み出す力を持っている。」とおっしゃる奈須先生に、幼児期の重要性と共に、幼児期の教育をふまえた小学校教育において育成すべき資質・能力と子どもの学びのメカニズムについてお話いただきます。後半は、参加者自身の目の前にいる「子どもの学びの姿」をもとに、前半での講演をふまえ、授業や保育の中で大事にしたいこと、これから取り組みたいことなどについてグループで学び合いを進めます。

日時	平成31年4月26日(金) 14:00~16:30
会場	生活学習館多目的ホール(〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1)
講師	上智大学 奈須 正裕 教授
対象	小学校・保育所・幼稚園・認定こども園・教育委員会・市町保育担当課等
日程	13:30~受付 14:00~本日の講座について 14:05~講演「子どもの学びのメカニズム」 上智大学 教授 奈須 正裕 先生 15:05~感想交流・質疑応答 15:30~グループ協議「自園、自校、自学級のめざす子どもの学びの姿」 16:20~県からの平成31年度の接続に関する説明・閉会

持ち物 ①「子どもの学びの姿」の写真1枚
(A4版に印刷したもの。できれば4月の様子。以前に撮影したものでもよい。グループ協議の中で、その写真をもとに実践について各自お話いただく。)

申込み ②「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム」(平成31年3月改訂版)
申込名簿に記入し、各市町の担当課(私立幼稚園は県子ども家庭課)を通して申し込んでください。〆切りは4月5日(金)です。申し込み後の欠席等の連絡は、「市町名、園・学校名、申込み者のお名前」を明記して、幼児教育支援センターにFAX(0776-41-4232)を送信してください。

問合せ 福井県教育庁義務教育課 幼児教育支援グループ(電話0776-20-0732)
幼児教育支援センター(電話0776-41-4231)

奈須正裕先生のプロフィール



【現職】上智大学総合人間科学部教育学科教授

【専門】学校教育学、教育方法学、カリキュラム論、教育心理学

【経歴】国立教育研究所教育方法研究室長、立教大学教授などを経て、平成17年より現職。新学習指導要領の作成に携わり、中央教育審議会初等中等教育文科会教育課程部会をはじめ、教育課程企画特別部会、総則・評価特別部会、幼児教育部会、中学校部会、生活・総合的な学習の時間ワーキンググループ等の委員として重要な役割を担う。

【著書】『「資質・能力」と学びのメカニズム』(東洋館出版社)、
『教科の本質から迫るコンピテンシー・ベースの授業づくり』(編著、図書文化社)、
『子どもと創る授業ー学びを見とる目、深める技ー』(ぎょうせい)ほか多数